



合同防災訓練を実施しました

災害発生時における迅速な連携と対応能力の向上のために、「福岡県南地域水道災害等相互応援に関する協定」に基づいて、令和7年2月14日(金)に構成団体と合同で防災訓練を実施しました。

今回の訓練では、福岡市水道局の協力を得て、漏水している場所を特定するために使用する漏水探知機や送配水管内の水道水の流れを制御する弁栓類の操作訓練を行いました。

構成団体との連携を強化し、災害発生時に迅速かつ的確な対応ができるように、今後も合同防災訓練を継続して実施していきます。



災害等相互応援体制についての座学



弁栓類の構造説明



漏水探知機の操作



弁栓類の操作訓練



透明配管で充水状況を確認

管路の予防保全に関する取り組み

<管路の点検>

近年、水管橋の崩落事故や道路陥没事故など管路の老朽化等に伴う事故が発生しています。企業団では、このような事故を未然に防ぐために、定期的に管路(総延長:約185km)点検を実施しています。

令和6年度の点検においては、異常は見つかりませんでした。今後も点検を通じて管路の予防保全に努めていきます。

頻度	項目	点検内容
月1回	管路巡視	<ul style="list-style-type: none"> ・漏水の有無 (マンホールからの漏水、路面・路肩への湧出、にじみ) ・マンホールの状況 (舗装の割れや沈下、鉄蓋のがたつき) ・近接工事の有無 (掘削工事、道路改良工事等)
年1回	弁室等点検	<ul style="list-style-type: none"> ・弁室の状況 (弁室の水・泥の有無、清掃、鉄蓋・受枠の損傷、レバー・ボルト・ナット等の劣化、ゆるみ等) ・補修弁・排泥弁の開閉動作確認



補修弁の動作確認



排泥弁の動作確認

<水管橋の塗装>

水管橋には防食塗装を施すことにより腐食を防止しています。しかし、塗装が経年劣化すると防食機能が低下するため、定期的に塗装を行っています。塗装周期は、おおむね12～15年としています。



塗装後の水管橋



塗装中の水管橋

<地下埋設物の調査申請>

工事等で当企業団の送水管の地下埋設状況を調査したい場合には、下記のホームページから問い合わせが可能です(右下のQRコードからもアクセスいただけます)。

<https://www2.blitzgis.com/maikaku/login/index/sfwater/title>

システムの利用が難しい場合、メールでの対応も可能です。詳しくは下記のページを参照してください。

<https://www.sfwater.or.jp/maisetsubutsu/>



<水源地のイベントに参加しました>

○第25回 水をつなぐ流域交流 in 下戸河内

令和6年11月10日に朝倉市下戸河内地区で、水源地域の人たちと利水者である下流域の人たちの流域交流会が実施されました。植樹や看板立てのあと、意見交換を行い交流することができました。また、米や果物などの地元食材が当たるお楽しみ抽選会もあり、最後まで楽しむことができました。

25年間続いたこの交流会も諸々の事情により継続が困難なことから、今年が最後の開催となりました。



植樹作業の様子

○小石原川・佐田川ノーポイ

令和6年11月26日に小石原川・佐田川ノーポイ運動が実施されました。この活動は、河川美化・愛護運動として小石原川(江川ダム周辺)と佐田川(寺内ダム周辺)の清掃を行うものです。

当日は雨の中での作業となりましたが、国土交通省、福岡県、漁協関係者、利水団体など多くの団体から総勢140名が参加し、ごみの回収量は370kgにもなりました。美しい環境や水資源を守っていくために今後も清掃活動に積極的に参加していきます。



回収したゴミの分別作業

○大山ダム水源地域上下流交流事業 シイタケ駒打ち体験交流会

令和7年2月22日に日田市大山町の田来原美しい森づくり公園で、大山ダム上流域と下流域の住民の交流会が実施されました。

当日は雪の中、大山町の特産品であるシイタケの駒打ち体験をしました。その後、昼食に地元食材を使用した弁当や温かい豚汁、鶏の串焼きが準備され、日田市の藤蔭高等学校吹奏楽部による演奏を聴きながら美味しくいただき、参加者同士親睦を深めました。



シイタケの駒打ち体験の様子

<令和7年度水質検査計画の策定について>

水道水の水質検査については、水道法に基づいて、毎年度、水質検査計画の策定と公表が義務付けられています。水質検査計画とは、水質検査を「どの場所で」「どのような項目を」「どのくらいの頻度で」行うかを定めたものです。

企業団では、令和7年度の水質検査計画について、水道需要者の皆様のご意見を反映させた上で、3月末までに作成します。この水質検査計画は、企業団のホームページやお住まいの市町の水道担当窓口でご覧になれます。

(水質検査計画の内容)

- 1 基本方針
- 2 事業の概要
- 3 水源から供給点までの水質管理上の注意点と水質状況
- 4 水質検査地点、検査項目、検査の回数及びその理由
- 5 水質検査方法
- 6 臨時の水質検査に関する事項
- 7 水質検査計画と検査結果の公表の方法
- 8 その他水質検査計画の実施に際し配慮すべき事項

<企業団職員の職員数や給与の状況について>

「福岡県南広域水道企業団人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき、職員数、給与などの状況についてお知らせします。

※詳細はホームページでご覧いただけます。

1. 職員数 (令和6年4月1日)

区分	人数
一般職	26人
暫定再任用職員	2人
暫定再任用短時間勤務職員	3人
フルタイム会計年度任用職員	11人

2. 年齢別職員数 (令和6年4月1日)

区分	事務	技術	合計
20歳代	1人	4人	5人
30歳代	1人	3人	4人
40歳代	1人	7人	8人
50歳代以上	5人	6人	11人
合計	8人	20人	28人

※ 職員数は、一般職及び暫定再任用の人数です。

3. 職員給与費の状況(一般職) (令和5年度決算)

職員数 (A)	25人	
給与費	給料	100,886千円
	職員手当	21,104千円
	期末勤勉手当	43,530千円
	合計 (B)	165,520千円
1人あたり給与費 (B/A)	6,620千円	

※1 職員手当に退職手当は含んでいません。

※2 職員数は、休職中・育児休業中など無給の職員を除いています。

4. 平均給料月額及び平均年齢(一般職) (令和6年4月1日)

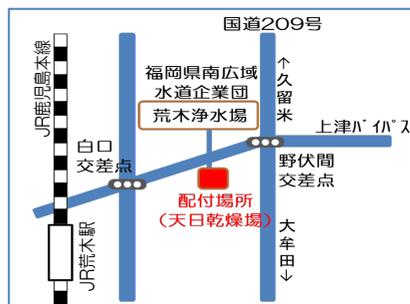
平均給料月額	平均年齢
329,422円	43.9歳

<浄水ケーキの配付について>

浄水ケーキは、荒木浄水場で水道水をつくるときにできる土で、野菜や花づくりなどに利用できます。

天日乾燥場までお越しただければ、ばら荷(トラックなどへの積み込み)または袋詰め(すくすく・土のう袋)のいずれかの方法で受け取ることができます。

(問い合わせ先:浄水管理課)



<ばら荷>

配付期間:通年月～金

※土日祝日除く

配付時間:

9:00～16:30



※積み込みは企業団が行います。

<袋詰め>

配付期間:4月～11月下旬頃(予定)

月～水曜日※祝日除く

配付時間:9:00～13:00

※配付の日時等は企業団ホームページをご確認ください。

※土のう袋での持ち帰りも可能です。

(袋、スコップは準備しています)



「企業団ニュースレター」に関するご意見、ご要望は下記へご連絡をお願いします。

【お問い合わせ先】

福岡県南広域水道企業団 総務部 企画財政課

TEL:0942-27-1561 FAX:0942-27-1795

E-Mail:kikaku@swater.or.jp ホームページ:<https://www.sfwater.or.jp>

